

取扱説明書 コモン端子台

形 名
JW-16CT

このたびは、コモン端子台JW-16CTをお買いあげいただき、まことにありがとうございます。

本書は、JW-16CTの取付方法や仕様等について説明しています。ご使用前に、本書をよくお読みいただき、十分理解して正しくご使用ください。


おねがい

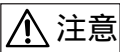
- ・ 本書の内容については十分注意して作成しておりますが、万一ご不審な点、お気づきのことがありましたらお買いあげの販売店、あるいは当社までご連絡ください。
- ・ 本書の内容の一部または全部を無断で複製することを禁止しています。
- ・ 本書の内容は、改良のため予告なしに変更することがありますので、あらかじめご了承ください。

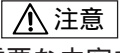
安全上のご注意

取付、運転、保守・点検の前に必ずこの取扱説明書とその他の付属書類をすべて熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。



この取扱説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「注意」として区分してあります。

 **危険**：取扱を誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡または重傷を受ける可能性が想定される場合。

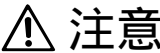
 **注意**：取扱を誤った場合に、危険な状況が起こりえて、中程度の傷害や軽傷を受ける可能性が想定される場合および物的損害だけの発生が想定される場合。

なお、 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重要な内容を記載していますので必ず守ってください。

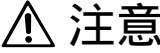
禁止の絵表示の説明を次に示します。

：禁止(してはいけないこと)を示します。例えば、分解厳禁の場合は  となります。

(1) 取付について

 注意
<ul style="list-style-type: none">・カタログ、取扱説明書、ユーザーズマニュアルに記載の環境で使用してください。高温、多湿、じんあい、腐食性ガス、振動、衝撃がある環境で使用すると感電、火災、誤動作の原因となることがあります。・取扱説明書に従って取り付けてください。取付に不備があると落下、故障、誤動作の原因となることがあります。・電線くずなどの異物を入れないでください。火災、故障、誤動作の原因となることがあります。

(2) 配線について


 注意
<ul style="list-style-type: none">・配線作業は、資格のある専門家が行ってください。配線を誤ると火災、故障、感電のおそれがあります。

(3) 使用について

 危険
<ul style="list-style-type: none">・通電中は端子に触れないでください。感電のおそれがあります。

(4) 保守について

 禁止
<ul style="list-style-type: none">・分解、改造はしないでください。火災、故障、誤動作の原因となります。

 注意
<ul style="list-style-type: none">・JW-16CTの着脱は電源をOFFしてから行ってください。感電、誤動作、故障の原因となることがあります。

1. 概要

JW-16CTは、JW20H/30HシリーズおよびJW50H/70H/100Hシリーズにおいて、デバイスネットスレーブユニット(JW-D164N/D162S/D162M)およびI/Oリンク子局ユニット(ZW-164NH/162SH/162MH)用のコモン端子台です。

JW-16CTは、本体接合型コモン端子で、従来のユニット外部に設置していたコモン端子台が不要となり、配線を省スペースで行えます。

取付可能な機種

	形名	入力/出力
デバイスネットスレーブユニット	JW-D164N	DC24V：16点入力
	JW-D162S	DC24V：16点出力
	JW-D162M	DC24V：8点入力、8点出力
I/Oリンク子局ユニット	ZW-164NH	DC24V：16点入力
	ZW-162SH	DC24V：16点出力
	ZW-162MH	DC24V：8点入力、8点出力

JW-D164N/D162S/D162Mの詳細については、下記マニュアルを参照願います。

- ・ JW-D164N/D162S/D162M取扱説明書
- ・ JW-20DNユーザーズマニュアル

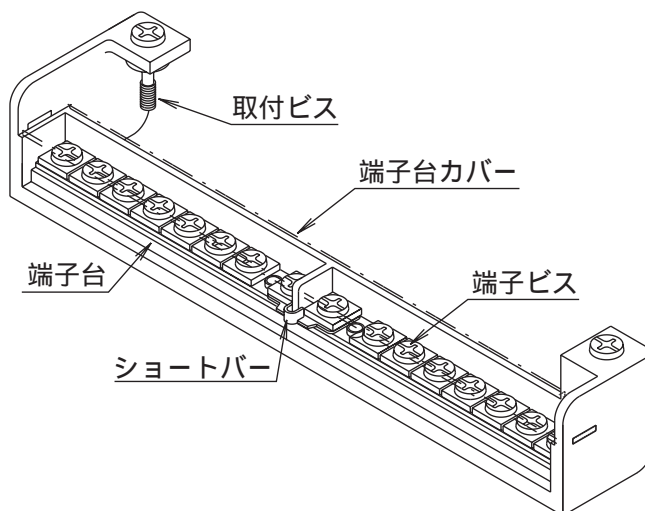
ZW-164NH/162SH/162MHの詳細については、下記マニュアルを参照願います。

- ・ ZW-164NH/162SH/162MH取扱説明書
- ・ JW-23LMHユーザーズマニュアル
- ・ JW-31LMHユーザーズマニュアル

なお、ユーザーズマニュアルの入手については、当社の営業部門(7ページ参照)に連絡願います。

2. 各部のなまえ

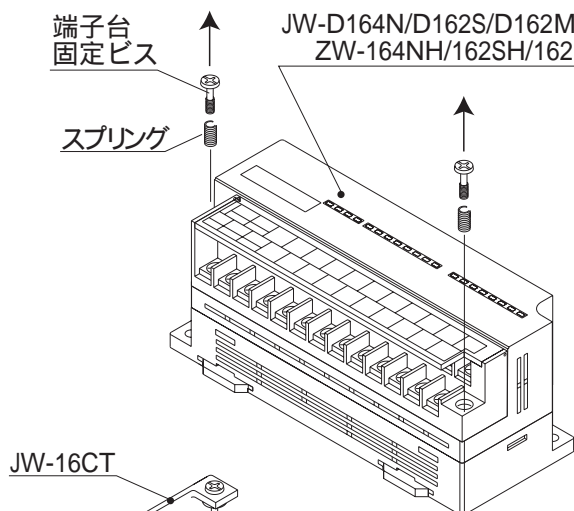
JW-16CTの「各部のなまえ」は、次のとおりです。



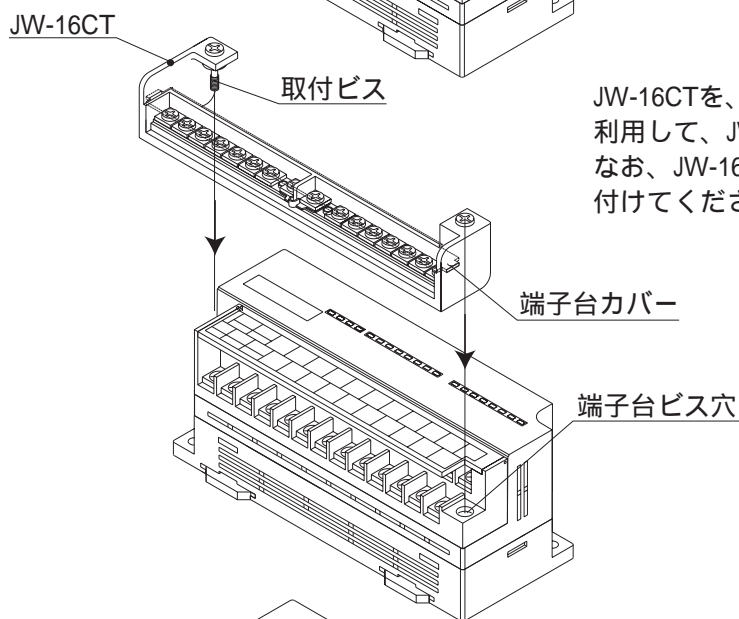
- ・ 出荷時には、合計16点がすべて電氣的に接続されています。中央のショートバーを取り外すと、右8点、左8点を別個にコモン端子として使用できます。

3. 取付・配線方法

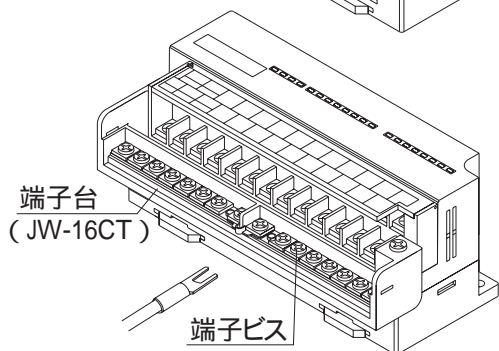
JW-16CTの取付・配線手順は、次のとおりです。(配線例 6ページ参照)



JW-D164N/D162S/D162M、ZW-164NH/162SH/162MHの端子台固定ビス(2ヶ所)を、ドライバで取り外します。ビスを押えずに指で上げながら、ドライバを左に回すと外れます。スプリングも外します。このビスとスプリングは使用しません。

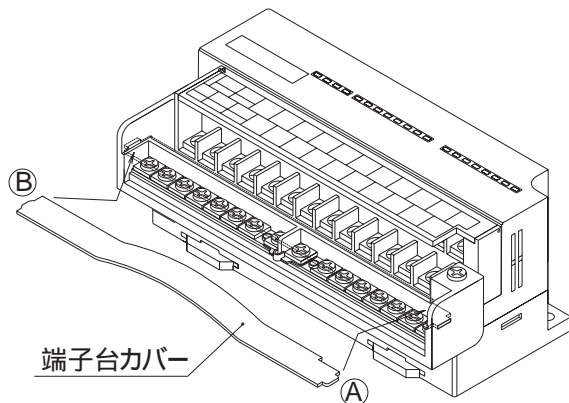
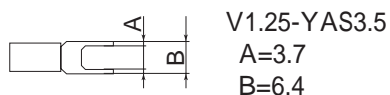


JW-16CTを、JW-D164N～ZW-162MHの端子台ビス穴を利用して、JW-16CTのビスで取り付けます。なお、JW-16CTのビスは、0.5 N・m以下のトルクで締め付けてください。



JW-16CTの端子台カバーを外し、JW-16CTの端子台に配線を行います。端子ビスは、1.0 N・m以下のトルクで確実に締め付けてください。また、締め付け時には、下方向に過大な力を加えないでください。

コモン端子に配線する圧着端子(推奨品)
V1.25-YAS3.5 : 富士端子工業(株)

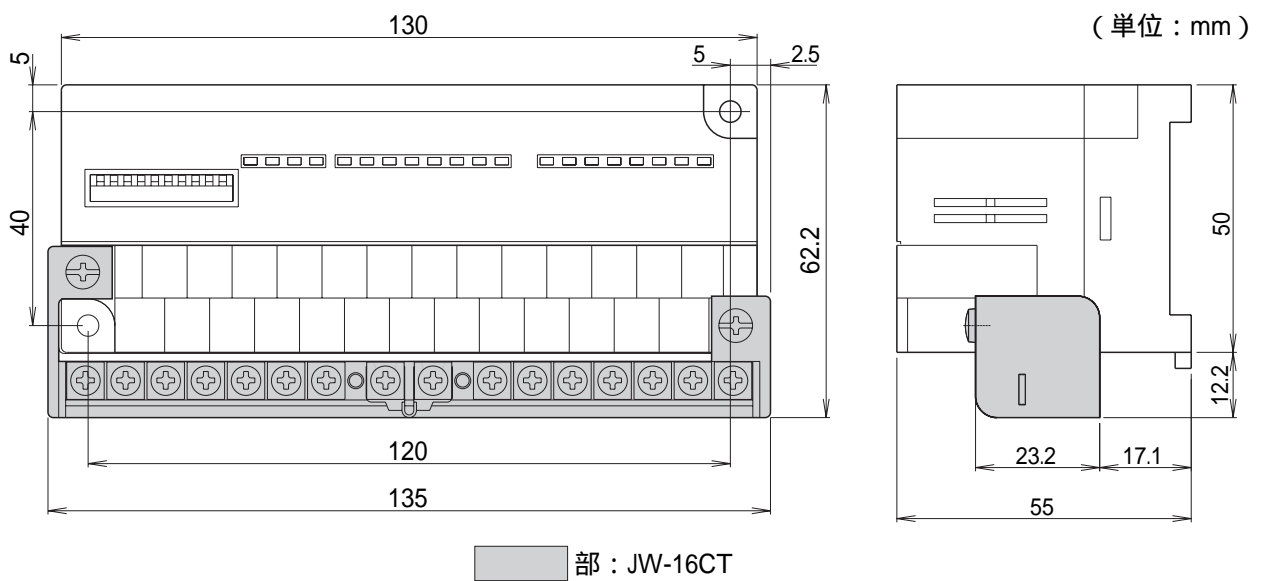


端子台カバーの取付け、取外し
端子台カバーを外す時は、カバーをたわませ、**②**を上(または手前)にひっぱって外した後、**①**をはずします。
取付けはその逆で、**①**をカバー用穴に挿入後、カバーをたわませて**②**を固定します。

4 . 仕 様

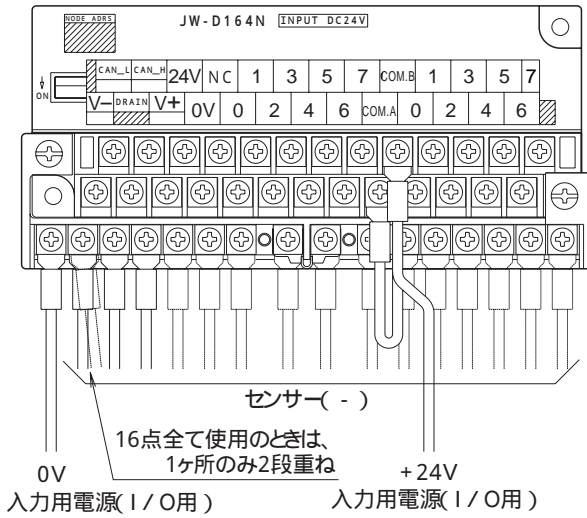
項目	仕様
取付可能な機種	デバイスネットスレーブユニット(JW-D164N、JW-D162S、JW-D162M) I/Oリンク子局ユニット(ZW-164NH、ZW-162SH、ZW-162MH)
保存温度範囲	- 20 ~ + 70
使用温度範囲	0 ~ + 55
外形寸法 (mm)	23.2 × 32 × 135
質量	約50g
付属品	取扱説明書 1部

JW-16CTを取付時の外形寸法図

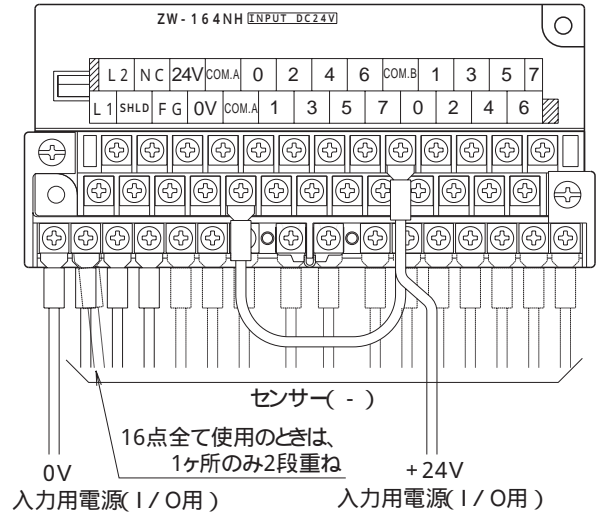


5. 配線例

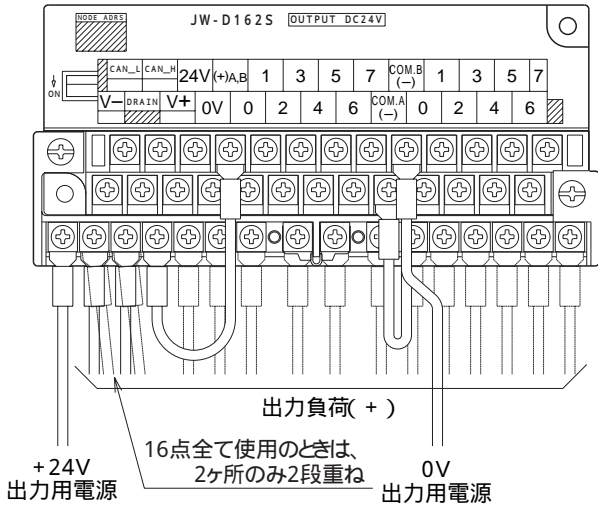
(1) JW-D164Nの配線例



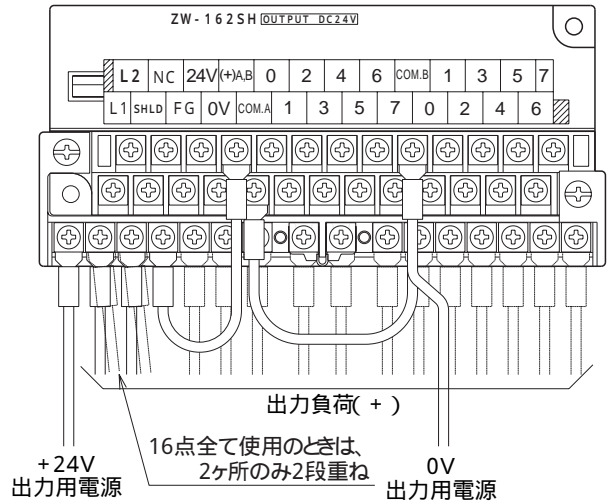
(4) ZW-164NHの配線例



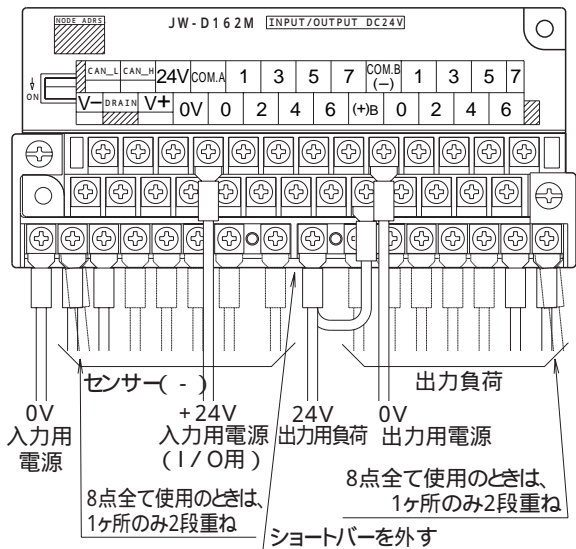
(2) JW-D162Sの配線例



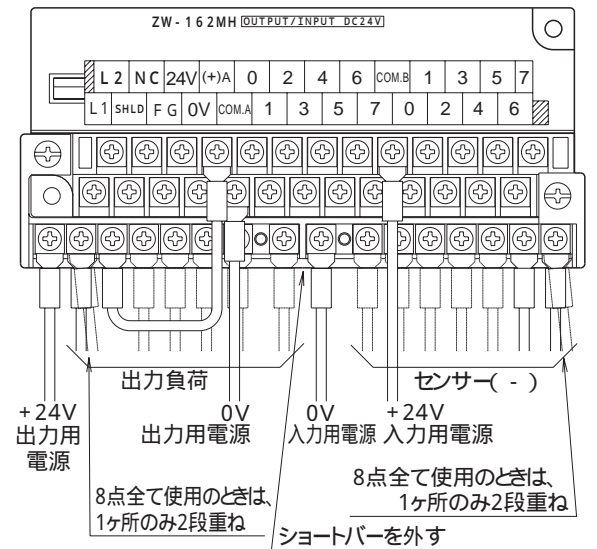
(5) ZW-162SHの配線例



(3) JW-D162Mの配線例



(6) ZW-162MHの配線例



商品に関するお問い合わせ先 / ユーザーズマニュアルの依頼先

シャープマニファクチャリングシステム(株)

仙台営業所	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3丁目1番27号	☎(022) 288-9275
首都圏営業部	〒162-8408	東京都新宿区市谷八幡町8番地	☎(03)3267-0466
中部営業部	〒454-0011	名古屋市中川区山王3丁目5番5号	☎(052) 332-2691
豊田営業所	〒471-0833	豊田市山之手8丁目124番地	☎(0565) 29-0131
近畿営業部	〒581-8581	大阪府八尾市跡部本町4丁目1番33号	☎(0729) 91-0682
広島営業所	〒731-0113	広島市安佐南区西原2丁目13番4号	☎(082) 875-8611
福岡営業所	〒816-0081	福岡市博多区井相田2丁目12番1号	☎(092) 582-6861

修理・消耗品についてのお問い合わせ先

シャープドキュメントシステム(株)

札幌技術センター	〒063-0801	札幌市西区二十四軒1条7丁目3番17号	☎(011) 641-0751
仙台技術センター	〒984-0002	仙台市若林区卸町東3丁目1番27号	☎(022) 288-9161
宇都宮技術センター	〒320-0833	宇都宮市不動前4丁目2番41号	☎(028) 634-0256
前橋技術センター	〒371-0855	前橋市問屋町1丁目3番7号	☎(027) 252-7311
東京フィールド サポートセンター	〒114-0012	東京都北区田端新町2丁目2番12号	☎(03)3810-9962
横浜技術センター	〒235-0036	横浜市磯子区中原1丁目2番23号	☎(045) 753-9540
静岡技術センター	〒422-8006	静岡市曲金6丁目8番44号	☎(054) 283-9497
名古屋技術センター	〒454-0011	名古屋市中川区山王3丁目5番5号	☎(052) 332-2671
金沢技術センター	〒921-8801	石川県石川郡野々市町字御経塚町1096の1	☎(076) 249-9033
大阪フィールド サポートセンター	〒547-8510	大阪市平野区加美南3丁目7番19号	☎(06)6794-9721
岡山技術センター	〒701-0301	岡山県都窪郡早島町大字矢尾828	☎(086) 292-5830
広島技術センター	〒731-0113	広島市安佐南区西原2丁目13番4号	☎(082) 874-6100
高松技術センター	〒760-0065	高松市朝日町6丁目2番8号	☎(087) 823-4980
松山技術センター	〒791-8036	松山市高岡町178の1	☎(089) 973-0121
福岡技術センター	〒816-0081	福岡市博多区井相田2丁目12番1号	☎(092) 572-2617

・上記の所在地、電話番号などは変わることがあります。その節はご容赦願います。

シャープマニファクチャリングシステム株式会社

本社 〒581-8581 大阪府八尾市跡部本町4丁目1番33号

● インターネットホームページによるシャープ制御機器の情報サービス
<http://www.sharp.co.jp/sms/>

お客様へ.....お買いあげ日、販売店名を記入されますと、修理などの依頼のときに便利です。

お買いあげ日	年	月	日
販売店名			
	電話 ()	局	番

0DXMANUAL16CT
2002年12月作成